

2009年2月9日

各位

会社名 株式会社エヌジェーケー
代表者名 取締役社長 谷村 直志
(コード番号：9748 東証2部)

NJKがトムソン・ロイター社の「Thomson ONE」(トムソンワン)へ 大量保有報告書の情報の提供を開始

株式会社エヌジェーケー（本社：東京都目黒区）は、トムソンコーポレーション株式会社（本社：東京都千代田区）と契約を締結し、大量保有報告書の情報（データ）をトムソン・ロイター社（Thomson Reuters、本社：米国ニューヨーク）のオンライン情報サービス「Thomson ONE」（トムソンワン）向けに配信する情報提供サービスを開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【契約の主旨】

今回の契約の狙いは、当社の研究開発の成果であるインターネット開示情報を収集分析したコンテンツと、トムソン・ロイター社が有するグローバルな顧客ネットワーク基盤、ブランド力、顧客サービスに関するノウハウを融合し、タイムリーな情報サービスを提供することにあります。

提供する情報は、今日、益々重要視される企業の開示情報のひとつである大量保有報告書の情報で、当社はデータをXML形式でトムソン・ロイター社に配信します。

同社は、このデータをオンライン情報サービス「Thomson ONE」で提供し、これにより世界中の Thomson ONE ユーザーが、日本株式の大量保有報告書の情報に即日アクセスすることが可能となります。

なお、Thomson ONE でのサービスは3月より開始いたします。

当社にとって今回の契約は、金融情報端末サービスを展開する外部企業への本格的な情報提供の第一号となるものであり、当社は今後も最新鋭の金融情報サービスを提供するために更なるソリューションシステムの開発を進めてまいります。

- * トムソン・ロイター社は企業と専門家に先進の知的情報を提供しております。業界の専門知識に革新的テクノロジーを結びつけ、世界で最も信頼の置かれているニュース配信組織を備えて、経済、法律、税務会計、科学、医療、メディア市場の意思決定につながる重要情報を提供しています。詳しい情報は <http://www.thomsonreuters.com>（英文）をご覧ください。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社エヌジェーケー

■ニュースリリースについて

経営企画部 遊佐 英彦 (TEL : 03-5722-5700 E-mail : yusa-hd@njk.co.jp)

■製品・技術について

エンジニアリングサービス統括部セマンティックソリューション営業部

上村 茂 (TEL : 03-5722-5730 E-mail : uemura-sg@njk.co.jp)

[参考資料]

セマンティックソリューションについて

株式会社エヌジェーケーは、業務アプリケーションや組込ソフトウェアなどのソフトウェア開発事業を主力としておりますが、オリジナルパッケージ開発及び販売事業にも注力しており、従来から手がけているBIソリューション「**Nature**シリーズ」や「マンション管理システム」に加え、「セマンティックソリューション」、「BUIソリューション」、「KURAGE」（電子機器向け動作確認ロボット）などの新たなカテゴリにも積極的に取り組んでおります。

2005年4月にセマンティックソリューション営業部を設置し、セマンティック技術を応用した金融情報サービスの研究開発、製品化を進めており、2007年6月には、東京証券取引所が公開する適時開示情報をリアルタイムで全文検索することを可能にした適時開示情報分析システム（ASPサービス）**DInqs**〔ディンクス〕を発売し、ユーザー様の好評を得ております。

なお、大量保有報告書の情報については、当社独自に大量保有報告書速報メールサービスも提供しております。

[関連製品のご紹介]

適時開示情報分析システム（ASPサービス）**DInqs**

（詳細はURL：http://www.njk.co.jp/original_tech/dinqs/index.html）

大量保有報告書速報メールサービス **IR-Mail**

（詳細はURL：http://www.njk.co.jp/original_tech/ir-mail/index.html）